

東京都の小学校の先生方

東京都生活科・総合的な学習教育研究会  
会長 齋藤 等  
(渋谷区立神南小学校長)

**令和3年度 東京都小学校生活科・総合的な学習教育研究会 新規 推進委員募集のお知らせ**

東京都小学校生活科・総合的な学習教育研究会では、100名を超える推進委員の先生方が7つの分科会に分かれ、実践を基盤とした活発な研究を進めています。

令和4年度全国小学校生活科・総合的な学習教育研究会東京大会に向けて、昨年度より新たな研究主題「新たな価値の創造～深い学びの実現を目指して～」のもと研究活動が展開しております。是非、この機会に新しい仲間として研究を進めていただける方を募集します。

研究への参加を希望される方は、下記の要領及び裏面の表をご覧の上、A～Gの7つの分科会より参加したい分科会をお選びいただき、下記の担当までお申し込みください。

記

1 下記申込用紙に必要事項をご記入の上、提出先まで、FAXで下記提出先に送信の上、原本を交換便でお送りください。所属校長様には認印をお願いします。

**前年度までの研究推進委員の方は更新済みですので、提出の必要はありません。但し、勤務校が変わった場合は、新しい所属校長の承諾を得て、下記申込書を提出してください。**

2 本会主催の年間5回程度の全体会（総会・講演会、公開授業研究会、夏季・冬季研究会等）及び随時開催される分科会へのご出席をお願いします。

3 申し込み期限 **令和3年5月10日（月）ファックスにて（その後、原本を交換便でお送りください）**

4 問い合わせ及び提出先 葛飾区立北野小学校長 景山 与賜也（研究部長）  
FAX 03-5699-1295 電話 03-3607-3298  
.....

葛飾区立北野小学校長 景山 与賜也 あて Fax：03-5699-1295

東京都小学校生活科・総合的な学習教育研究会 令和3年度：研究推進委員申込書

区・市・町・村立 小学校 校長氏名 私印

学校電話 学校 FAX

申込者 職 氏名 担当学年（ ）年

※ 希望分科会：（ ）裏面A～Gの記号 （ ）特に希望なし ← ○印で

※ 分科会については、べ切日以降に、各分科会の担当者から開催日等を連絡させていただきます。<裏面へ>

【各分科会の会場・各分科会の研究テーマと概要】

	分科 会名	研究主題・テーマ（研究の視点） 主な会場校	研究の方法等
生活科	A	「児童が思いや願いをもち続け、深い学びを実現していく単元づくりの工夫 ～環境構成の工夫やカリキュラム・マネジメントの充実を通して～」  目黒区立油面小学校 渋谷区立代々木山谷小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な深い学びの姿について授業実践をもとに内容ごとに整理分析し、その姿を目指してくための環境構成の工夫やカリキュラム・マネジメントの充実を図るための指導計画を作成し、手立ての有効性について検討する。</li> <li>今後「持続可能な社会づくり」と「自立し生活を豊かにしていく」ことのつながりや ICT の活用の効果等も分析していく。</li> </ul>
	B	「人との関わりを通して、新たな気づきを生み出す指導の工夫」  杉並区立松庵小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>意図的な様々な他者との交流は、新たな気づきを生み、深い学びの実現に迫ることができるか、児童の思いや願い、多様性を生かした学習活動を視点に検証する。</li> <li>新学習指導要領における「気づき」と「新たな気づき」の区別を明確にし、実践を行い、提案していく。</li> <li>発表活動における「新たな気づき」の予測や「気づきの広がり」に着目した活動形態の工夫についても検討していく。</li> </ul>
	C	「生活科の深い学びを支える表現活動の工夫」  渋谷区立神南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考と表現、気づきの質の高まりとの関係や表現活動に内在する3つの機能（目的・対象・方法）との関連について検討する。</li> <li>多様な表現活動を様々な視点から整理し、視点に立った分類や位置付けも検討する。</li> </ul>
総合的な学習の時間	D	「ブレイクスルーから始まる深い学び」  新宿区立西戸山小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間の活動の停滞場면을打破する方策として「Whyのゴールイメージの確認」「リアルな人の存在に目を向けること」を掲げ、実践で検証していく。また児童の変容も見取り、児童の姿でブレイクスルーの効果を明らかにしていく。</li> </ul>
	E	「発達段階を踏まえた目指す姿や指導の工夫の明確化」  武蔵野市立境南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>「具体的な思考から抽象的な思考ができるようになっていく。」といった発達段階による児童の特性を捉えた上で、発達段階（各学年）におけるSDGs（持続可能な開発目標）を扱う単元の展開の工夫について検討する。</li> <li>今後、資質・能力の三本柱をもとに具体的な児童の姿のイメージ化、「具体」「抽象」の言葉の定義付け、SDGsの各目標と学習活動の関連、「まとめ」の場面における指導の工夫について実践研究を行っていく。</li> </ul>
	F	「目的に合わせて考え、自分の思いをもって表現できる児童 ～まとめ・表現の充実に向けて～」  世田谷区立世田谷小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科における「まとめ・表現」と「総合的な学習の時間」における「まとめ・表現」に対する考えを調査研究し、児童が教科の学びを生かし充実した「まとめ・表現」活動を行うために有効な教師の手立てを探っていく。</li> <li>国語科における「情報」の学習と総合的な学習の時間の単元との関連付け、カリキュラムマネジメントの実践研究を行っていく。</li> </ul>
生活科・総合的な学習の時間両面から	G	「その時子供が動いた生活科・総合的な学習の時間の単元」  新宿区立落合第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活科・総合的な学習の時間の単元において、「子供が動き出す場面（活動パフォーマンスが向上する・考えの質的变化が起こる・主体的に単元を進めようとする）」を作り出す要因は何なのか、実践における教師の手だてや子供の姿から探っていく。</li> </ul>